

すい どう すい 水道水はどこから来るの？



~はつかりくん&やまぶきちゃんの探検隊が調べてみました~

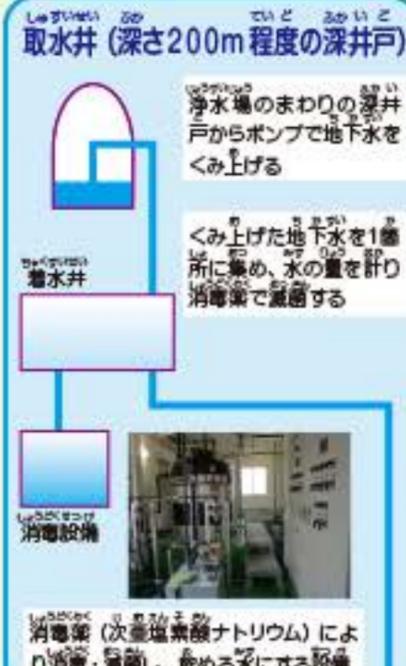


ここに探検隊

川越の水道水の約10%は地下水なんだって。川越には7つの浄水場があり、そのまわりの深井戸（深さ約200m）からポンプで地下水をくみ上げているのよ。それを各浄水場で1箇所に集め、量を計り、消毒薬で消毒・滅菌して飲める水にしているんだって。



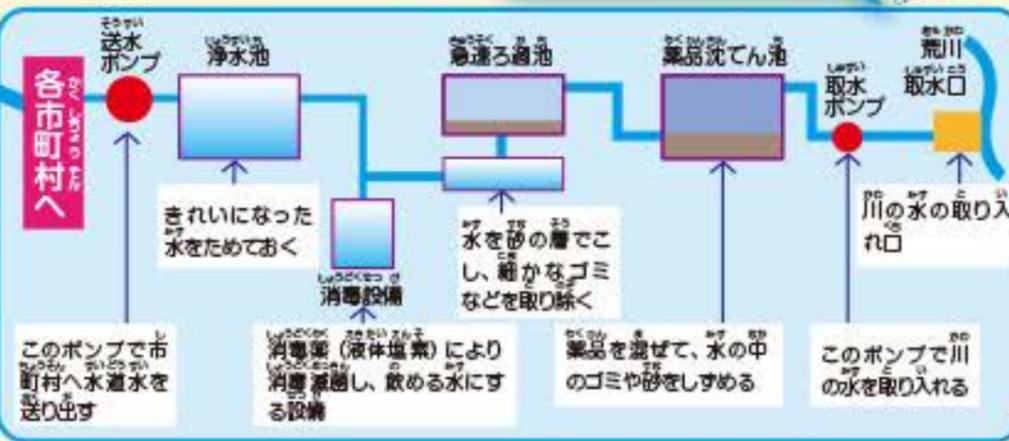
県内の水道水の多くは利根川や荒川などの河川の水が使われているんだよ。川の水量を調節していつでも取水できるような川の上流にはたくさんのダムがあるよ。



荒川の水は秋ヶ瀬取水堰で大久保浄水場に取り入れられ、消毒処理されて飲めるようになった水（県水）が川越市に送られてくるんだ。

大久保浄水場からの県水は中福受水場と霞ヶ関第二浄水場に送られてくるんだよ。この水が地下水といっしょになって水道水になるんだ。

県水がどうやってできるかも調べてみたよ。（大久保浄水場）



小江戸探検隊

主な内容
かわごえ すいどうすい
川越の水道水

貴重な水を大切に使いましょう



ふだんの生活の中でちょっと気をつけるだけで、水の使用量は大きく違って来るわよ。



節水はこころがけただけ。みんなにもできることや知っておいたほうがよいことがあるよ。

節水コマは、コマ内蔵の蛇口に取り付けて使用する節水器具だよ。つければ水量を約半分くらいに抑えられるよ。

水道メーターを見ることで家庭での使用量や水もれの有無がわかるよ。メーターが読めるようになるといいね。

雨水貯留タンクに雨水をため、単花への水やりや散水に利用することで節水になっているよ。

上下水道局からのお知らせ
電話 049-223-3062 (経営企画課)
ホームページ <http://www.city.kawagoe.saitama.jp>

水道週間ポスターコンクールの実施

毎年、水道週間（6月1日～7日）の一環として「水道週間ポスターコンクール」を実施しています。応募された作品を審査して各受賞作品を選び、入賞作品展を開催します。また、特賞を受賞した作品は全国水道ポスターコンクールに出展されます。来年のコンクールにもたくさん応募して下さい。作品の募集については、広報川越に載せますので見てね。

施設開放（見学会）の実施

ポスターコンクールと同じく水道週間に合わせて、その期間中に施設の開放（見学会）を実施しています。今回紹介した浄水場や受水場のふだん見ることができない各設備（機械設備やポンプ設備）について説明があり、毎年たくさんの市民が見学に訪れています。見学会等の実施についても広報川越でお知らせします。

おたよりを紹介します。

今回は、第33号のクイズコーナーについて質問をいただきましたので紹介します。電話での問合せで「(3)の答えは、ほんとうに③でいいのですか?」という内容でした。答えは③で間違いはないのですが、図が小さく、線で示した通りの位置もわかりにくかったですね。近くに行く機会がありましたら受取箱も立っていますので確認してみてください。今回、勇気をもって電話をしてくれたこと、また、いつも情報誌をよく見てくれてありがとう。これからもこの情報誌の発行を楽しみにして下さい。

みんなからの情報や感想を持っています!

はつかりくん、やまぶきちゃんのようにいろいろな投稿や感想を送って採用されると「おたよりのコーナー」で紹介され、配布品がもらえるよ! もちろん、行ってほしいところや特筆してほしいことなどのおたよりも大歓迎です。必ず自分の名前(ありがな)・住所・電話番号・学校名・学年・絵を書いてね。
(フックス・Eメール可)
〒350-8801 川越市役所 地域教育支援課
FAX: 049-226-4899
E-mail: chiikikyoku@city.kawagoe.saitama.jp



平成25年度川越市
水道週間ポスターコンクール
特賞受賞作品



どの作品も水の大切さを表現しているわね。



川越の水道水ってどうなっているのかな?

川越市では昭和29年に水道水の利用を始めました。その頃は、深井戸からの地下水で足りていましたが、人口が増加したため、昭和49年からは埼玉県からの河川の水を利用するようになりました。

かわごえし子ども情報誌は、子どもたちの休日における体験活動を支援するための情報誌です。

発行 川越市教育委員会地域教育支援課
電話 049-224-6086 (直通)
協力 かわごえし子ども情報誌編集協力員

※「小江戸探検隊」は川越市立小中学校児童生徒の全家庭に配布しています。
URL: <http://www.city.kawagoe.saitama.jp>
E-mail: chiikikyoku@city.kawagoe.saitama.jp

「小江戸探検隊」は再生紙及び大豆油インクを使用しています。